

平成 30 年 3 月 教育委員会会議録 第 4 回

- 1 日 時 平成 30 年 3 月 20 日（火） 13 時 15～15 時 30 分
- 2 場 所 教育長室
- 3 出席者 教育長 太田耕樹
委 員 松村英勝・埤本友造・平沖純子・向井智恵
- 4 出席職員 河本教育次長・新谷学校教育課長・福嶋生涯学習課長・藤原主幹
肥田係長（記録者）

開会 太田教育長 開会を宣する。

1. 教育長報告

- (1) 第 3 回坂町の教育を考える会（3 月 14 日実施）について
会議資料、議事録等により、概要説明。

2. 議題

- (1) 議案第 3 号：平成 30 年度教職員人事について
太田教育長から、平成 30 年度小中学校県費負担教職員出入表により、概要説明。

各委員とも、異議なし。（議決）

- (2) 議案第 4 号：坂町文化財保護委員の委嘱について
福嶋生涯学習課長から、坂町文化財保護委員名簿案について、概要説明。

各委員とも、異議なし。（議決）

- (3) 議案第 5 号：坂町スポーツ推進委員の委嘱について
福嶋生涯学習課長から、坂町スポーツ推進委員名簿案について、概要説明。

各委員とも、異議なし。（議決）

- (4) 議案第 6 号：坂町留守家庭児童会設置条例施行規則の一部改正について
福嶋生涯学習課長から、対象学年を拡大する改正案について、概要説明。

(平沖委員)

開設場所欄には、住居表示ではなく地番標記となるのか。

(河本教育次長)

地番標記となる。

各委員とも、異議なし。 (議決)

(5) 報告・協議 1 : 3月議会定例会について

河本教育次長から、一般質問、答弁、発言要旨により、概要説明。

(6) 報告・協議 2 : 坂町教育委員会他の人事異動について

河本教育次長から、坂町教育委員会事務局員関係の人事異動について、概要説明。

(7) 報告・協議 3 : 坂中学校卒業生の進路状況について

太田教育長から、坂町立坂中学校の平成 29 年度 3 学年入学試験受験 (検) 結果一覧表により、概要説明。

(埜本委員)

坂中学校の進路とは別の話となるが、本日の坂小学校の卒業式で私学等、坂中学校以外の進学者について 11 名いると聞いた。『坂中学校には行かせたくない』と思っている保護者もいるという言葉も聞いた。他の小学校はどうだったか。

(河本教育次長)

横浜小学校は 8 名、小屋浦小学校が 0 名で、町内で合計 19 名である。

(埜本委員)

私学等への進学者が町内で 10 名を切っている時代もあった。何か誤解をされている部分があるのではないかと思い、とても悔しく思った。

(太田教育長)

確かに、そのような声を聞いている。『坂中学校に行かせたい』と思われない事を真摯に受け止めて、立て直しを図る必要がある。

(松村委員)

先日の坂町の教育を考える会において、町長の挨拶でも「18 名の子どもたちが、私学等へ進学と聞き残念に思う。坂中に行かせたいという信頼されるよう、教育力を高めてもらいたい」と言われていた。

(太田教育長)

私学進学志向となるのは、景気も大きく左右することも考えられる。

(埴本委員)

確かに、授業料等の支払を考えるとそうかもしれない。

(太田教育長)

いろいろな背景があると思う。私学にないものが坂中にあり、坂中にないものが私学にあり、それぞれを天秤にかけて進学先を決めていくのだと思う。間違っただけや解釈があれば、正していかないといけないと思う。

(向井委員)

坂中を卒業した子と現役の子をお持ちの保護者から、行事等が行われる度に以前と違うという声を聞いた。「学校体制の差なのかね」という声も出ている。

(松村委員)

保護者はシビアな目で見ている。いろいろな噂や憶測からのものは正さなければならないし、立て直しが必要な部分は改善していかなければならない。

3. その他

(1) 辞令伝達式について

太田教育長から、概要説明。

(2) 平成 30 年度第 1 回坂町教育フォーラムについて

太田教育長から、実施要項により概要説明。

(松村委員)

次回の教育委員会会議の日程を確認する。

4 月 17 日 (火) 10 : 00 ~ 教育長室

閉会 太田教育長 閉会を宣する。